



2005~2006年度 創立30周年



超我の奉仕

越谷北ロータリークラブ

例会日：毎週水曜日 12:30~13:30

例会場：越谷市千間台東1-1-6 クオレ千間台 2F

TEL 048 (975) 9898

FAX 048 (977) 3741

創立：1976年5月11日

会 長： 安井 晃

副 会 長： 豊田 昇

幹 事： 増田 英樹

会報委員長： 長谷川 真也

第 1479 回例会記録 No. 37

平成 18 年 6 月 7 日

司会： 稲垣 勝三

編集： 黒田 幸英

会 次 第

1. 点鐘
2. 国歌斉唱
3. ロータリーソング「それでこそロータリー」
4. 4つのテスト
5. 結婚祝・誕生祝
6. 会長挨拶
7. 幹事報告
8. 会員卓話「新会員のイニシエーションスピーチ」
9. スマイル報告

会長挨拶



(安井 晃 会長)

公的医療保険は大別して社会保険と国民健康保険があります。健康保険法は大正 11 年 4 月に公布されました。大正 15 年当時、この法律に該当した国民は全人口の約 2% でありました。

昭和 4 年 10 月アメリカの株式市場暴落は世界恐慌に拡大し、日本にも深刻な打撃を与えました。越ヶ谷町では町立実科高等女学校(現：埼玉県立越ヶ谷高等学校)の県立移管の強行と、不況による税滞納者も多く税収入減により町財政は極度にひっ迫しました。町の有志は財政立て直しの為、納税組合を結成し税収の向上改善を図りました。その後この納税組合は「至誠会」と称する無尽講を設立し、得ら

次回例会予告

平成 18 年 6 月 21 日

第 6 回クラブ協議会

四大奉仕委員長による

「今年度の委員会活動の総括」

越谷北ロータリークラブ

2005 - 06 安井晃会長提言「信頼と友情と善意を発揚させよう」

ホームページアドレス <http://koshigayakitarc.dyndns.org/>



れた流動資金を利用して、生活困窮者の救済を目的とした医療共済を計画しました。町の有志一同は納税組合を母体とする罹病者の医療共済事業体として「順正会」の設立を図りました。しかし、法人組織でない。資金が不安定。会員募集に当たっては治安維持法に触れる。等の理由で当局から中止させられました。

一方、内務省社会局では、健康保険法の適用を大多数の国民が受けていないこと、特に農山漁村・無医村の人々の健康状態は都市部に比べ劣悪な状態にあったことにより、昭和8年4月より国民健康保険法制定に向け調査研究を始めました。

このことから、順正会設立メンバーは内務省に事業計画書を提出しました。内務省は国民健康保険制度要綱案と類似していることから、順正会の設立を国民健康保険制度のモデル組合として助長したのであります。昭和10年12月21日、発起人91名を以って越ヶ谷教会で順正会の発会式を挙行了しました。会員は越ヶ谷町・大沢町・出羽村・蒲生村の納税組合員でした。保険料徴収率は納税額によって区分されていました。療養給付は内科・外科・歯科・助産手当てで、昭和11年の1年間で4,198人が受診しました。昭和13年4月に国民健康保険法が公布され、同年9月、順正会は越ヶ谷順正会健康保険組合になりました。

昭和23年越ヶ谷順正会健康保健組合は越ヶ谷町に移管されました。

昭和24年3月、埼玉県主催による国民健康保険法施行10周年記念式典が越ヶ谷高等女学校で挙行されました。式典終了後、越ヶ谷高等女学校前の梅園において記念碑の除幕式が行われました。記念碑面には時の厚生大臣・林 譲治氏・書による「相扶共済」、碑文

(古来越ヶ谷の地たる人文の発達を以って知られた相扶共済を使命とする国民健康保険の此処に発祥したる・・・)は元社会保険局長・清水 玄氏・書が刻まれました。その記念碑は現在、越谷市役所敷地内・本庁舎南側にあります。

昭和10年前後、越ヶ谷町の有志が診療担当者の理解と協力を得て、医療共済事業体としての順正会を設立・運営させた尽力に敬意を表すると共に、越谷が国民健康保険制度発祥の地であることを越谷市民の一人として誇りに思います。

結婚祝・誕生祝



(長島会員・安井会長・鈴木会員・吉澤会員)

結婚祝 : 上床和秀・鈴木由也・長島洋一

誕生祝 : 松崎義一・吉澤晴雄



幹事報告



(増田 英樹幹事)

1. 地区より、職業奉仕委員会(情報 No. 7)が届いております。
2. 「ロービジョン友の会アリス」代表松田和子様より、当クラブよりの支援金に対してのお礼と、今後ともご支援をよろしくお願いいたしますとの FAX が届いております。
3. 浪江 RC 会長下宮秀三様、幹事朝田宗弘様より 5 月 13 日の 創立 30 周年記念式典には、多数の会員が参加をさせて頂きありがとうございました。これを機に両クラブが、尚一層の親交を深める事を期待します。との FAX が届いております。
4. 第 2770 地区森田武司ガバナーより、RI 会長賞授与式の案内が届いております。安井会長が応募致しました「2005～06 年度」RI 会長賞の申請が通り国際ロータリー本部より賞状が届きましたので授与式に出席して頂きたいとの事です。
5. 前回の例会で報告致しましたマッチング・グラントの当クラブ負担金 ¥531,000 を会員一人ひとりのロータリー財団年次寄付とする件に関し、¥531,000 はすでに処理済みの為、改めて会員一人ひとりの申請書を提出しなければなりませんので杉山さんがその作業を進めております。

6. 第 9 回臨時持ち回理事・役員会での審議の結果ジャワ島中部地震災害被災者救援の為、当クラブ独自に社会奉仕委員会スマイルより支援金を贈る件、承認されました。

委員会報告



(木村 二夫社会奉仕委員長)

社会奉仕委員会

先日のゴミゼロ運動は雨の為に中止と成りました。其のために運動に当てた 5 万円の予算が使われず残っています。この資金をインドネシア・ジャワ島を襲った地震の義援金に振り代えることをご承認いただきたくご提案いたします。

会員卓話



(松井 昭夫会員)

松井昭夫会員 (イニシュエーションスピーチ)

皆さん今日は、今回、私の人となりをお話したいと思っております。皆さん 21,900 日という日数、お判りですか？(60 年を日数で表した数字です。)



私も、今年還暦を迎えます。今日は、106 日を引いた 21,794 日目です。何とか 21,900 日はクリアしたいと思っています。

私の生まれた所は、新潟です。現在は上越市になっています。昭和 21 年 9 月 21 日に生まれ小中高と 18 年間田舎に居りまして、昭和 40 年に東京は羽田の鋼材の会社に入社し、その会社生活の中で足をケガもし、約 6 年半その会社に居りました。その後 2 年半位のブランクがあり、昭和 48 年 4 月に会社を設立することになり私もサラリーマン生活の中ではお金もなく、雇われ社長としました。

3 人で出発したが、3 人というのは、2 対 1 になる可能性があり 2 人とは結果的に別れることになった。昭和 48 年という年は皆さんお分かりと思いますが、オイルショックの年で、トイレトペーパーが無くなり、鉄が値上がりして大変な年でした。鉄が 10 万～12 万位まで上がり私も 1 年位前に設立しておればもう少し稼げたのかなーと思って居りますが、それから約 10 年位は低空で会社経営をすることになり大変苦労致しました。そんな中の昭和 63 年 1 月 8 日(昭和天皇が崩御された日)初めてアメリカに行くチャンスがあり息子と 2 人でシアトルなどに行きました。その時アメリカの国土の広さに驚きました。この旅行中ロスのホテルニューオータニで入江という日本人と知り合い、現在もお付き合いが続いています。帰国してから何度か電話での連絡を取っていましたから、又アメリカへ来いとのことのお誘いがあり、遊びに行きました。彼が言うには、「ほとんどの日本人は、会ってもその時だけで終わってしまうのに、電話を呉れた。だから又アメリカへ来るように誘ったのだ」とのこと。私としては、出来るだけ永いお付き合いをしたいと思っています。そんな性格が今

回のロータリーの入会にもつながっているのではと思っています。ロータリークラブへの入会に当たり紹介者の太田さんとはもう 10 年以上のお付き合いになります。そしてこれから皆様とも永いお付き合いを宜しくお願い致します。

😊 スマイル報告 😊

😊 後 1 ヶ月、楽しんでやりたいと思います。よろしくお願い致します。 安井 晃

😊 安井年度も遺すところ 3 回の例会のみです。頑張りましょう !! 木村二夫

😊 昨日は盛大な歓迎会有難うございました。今後ともよろしくお願い致します。

吉澤晴雄・松井昭夫

😊 昨晚はお世話になりました。本日は二日酔いです。 太田靖彦

😊 昨夜の新会員歓迎会に出席できず、申し訳ございません。 高橋正美・堀野真孝

😊 誕生祝有難うございます。

鈴木由也・長島洋一

😊 新会員歓迎会、多数の出席有難うございました。又当店をご利用いただき心よりお礼申し上げます。 中村義雄

😊 ノーコメント

石井知章・小林 操・増田英樹

出席報告

会 員 数	50 名
出席者数	37 名
欠席者数	7 名
出席免除数	6 名
出 席 率	84.1 %

安養冠岳 RC 及び浪江 RC からのお礼状
(次ページに原文を記載いたします。)



越谷北ロータリークラブ

会 長	安井 晃
30 周年実行委員長	青木 清
幹 事	増田英樹
国際奉仕委員長	若海兵馬

尊敬する安井晃会長、会員、令夫人の皆様お元気でしょうか。

その後何日か経ちましたが、最後お別れの時会長、会員の方々が御手を振って見送ってくださった事は今でも忘れることが出来ません。

帰国する時、まるで長い付き合いをした後のお別れのように、いつまでも名残惜しかった足取りになったのは、多分あまりにも温もりのある歓待の情に染みたからだと思います。

短いと思えば短かった 2 泊 3 日間の日程でしたが、日本に着いてから帰国するまでの間、烈熱な歓迎、おもてなし、細心の配慮そして誠心誠意のお世話には、安井晃会長をはじめ会員の皆様に心から感謝致します。

過去親しみを覚えた方々とお目にかかることが出来なかった事は何か物寂しかったですが、時の流れと共に両クラブにおいて必然的な変化だと思います。

例え、会員の交代があるとしてもお互いの友情は決して脱色せず、ますます深くなっている事を感じております。

貴クラブの、多くの準備、努力を元、成功的に行われた 30 周年記念式典を祝賀致します。また私どもが皆様から恩に受けた事、改めて感謝いたします。

訪日したすべての会員と令夫人の一人一人は本当に有難く思い、今度皆様が訪韓する際にはお返し致すことを約束します。

越谷北ロータリークラブの限りないご発展と会員、令夫人皆様のご健勝をお祈りいたします。

有難う御座います。お礼の手紙が少し遅れました。

2006 年 5 月 19 日

国際ロータリー第 3750 地区

安養冠岳ロータリークラブ

会長 高雲 林 宗 烈

幹事 雲堂 辛 建 翼

国際奉仕委員長 建宇 李宰業

越谷北ロータリークラブ

2005 - 06 安井晃会長提言「信頼と友情と善意を発揚させよう」

ホームページアドレス <http://koshigayakitarc.dyndns.org/>



国際ロータリー第 2770 地区
越谷北ロータリークラブ
会 長 安井 晃 様
幹 事 増田 英樹 様

国際ロータリー第 2530 地区
浪江ロータリークラブ
会 長 下宮 秀三
幹 事 朝田 宗弘

拝 啓

夏も間近になってまいりました。越谷北ロータリークラブの皆様におかれましては益々ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。又 常日頃 浪江ロータリークラブに対し沢山のご指導を頂き誠に有り難く 心より感謝する次第であります。

去る5月13日の創立30周年式典には 女性会員をはじめ多数参加させて頂き誠に有難うございました。貴クラブの30周年記念式典も大成功のうちに終了されました事本当におめでとうございます。私共会員もヨーロッパ歌の旅の富田千種先生の素晴らしい声 そして振り袖さんの色気のある踊りや接待、そして最上階の夜景を見ながらのおもてなし最後まで楽しく本当にありがとうございました。これを機に両クラブ同士が 尚一層の親交を深める事を期待します。そしてロータリーの精神に基づき 両クラブ共に繁栄する事を願っております。

最後に安井 晃 会長

増田 英樹 幹事そして実行委員長の青木 清様と関係各位様
本当にご苦労様でした。又 次の機会まで・・・。